

★★★

潮来保健所感染症情報メール【令和7年8・9月号】

保健指導課 E-mail: itaho05@pref.ibaraki.lg.jp



★★★



感染症発生動向



<全数把握対象疾患(2025年6/30~8/3(27週~31週))>

【潮来保健所管内】

2類	結核 2 件
3類	腸管出血性大腸菌感染症 1 件
4類	レジオネラ症 1 件
5類	梅毒 3 件、百日咳 82 件

【茨城県内】

2類	結核 24 件
3類	腸管出血性大腸菌感染症 13 件
4類	レジオネラ症 9 件、アメーバ赤痢 2 件
5類	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2 件、後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)3 件、侵襲性インフルエンザ菌感染症 2 件、侵襲性肺炎球菌感染症 5 件、水痘(入院例)1 件、梅毒 33 件、播種性クリプトコックス症 1 件、百日咳 914 件

<全数把握対象疾患(2025年8/4~8/31(32週~35週))>

【潮来保健所管内】

2類	結核 2 件
4類	レジオネラ症 1 件
5類	後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)1 件、百日咳 26 件

【茨城県内】

2類	結核 31 件
3類	腸管出血性大腸菌感染症 9 件
4類	重症熱性血小板減少症候群(SFTS) 1 件、チクングニア熱 1 件、レジオネラ症 4 件
5類	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染 1 件、急性脳炎 1 件、劇症型溶血性連鎖球菌感染症 1 件、後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)2 件、侵襲性インフルエンザ菌感染症 1 件、侵襲性肺炎球菌感染症 2 件、水痘(入院例)1 件、梅毒 20 件、百日咳 523 件

<定点把握疾患報告状況(2025年6/30~8/31(27週~35週))>

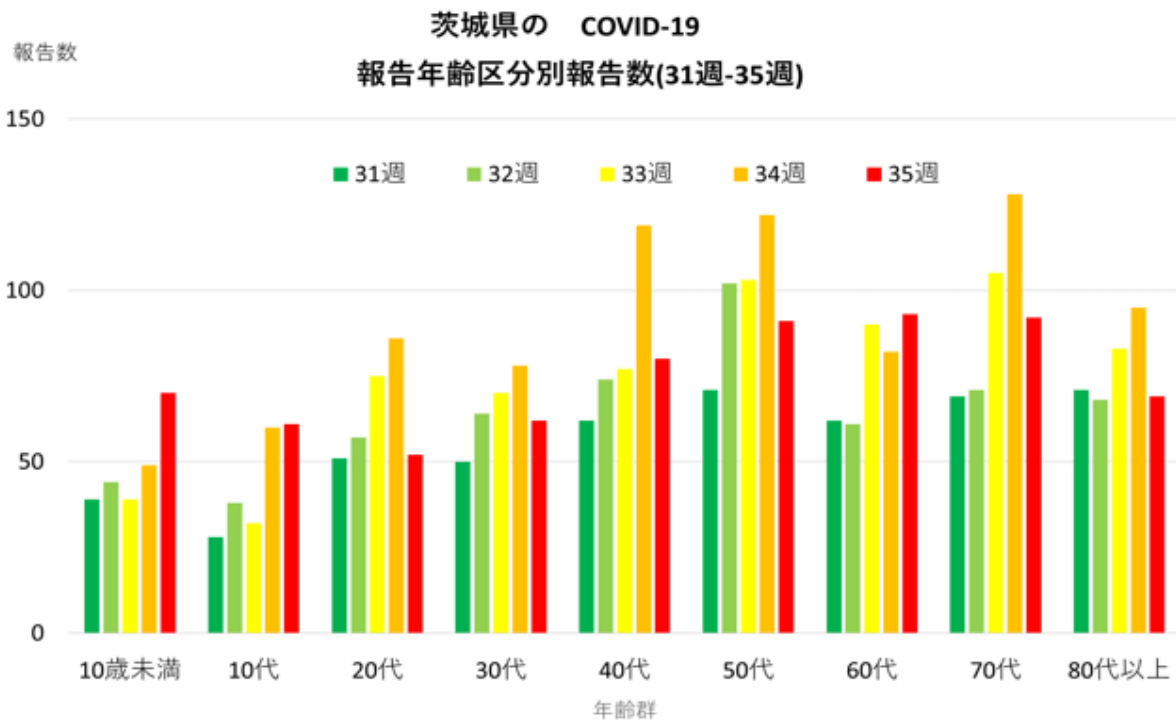
### ◎伝染性紅斑

当所管内の定点あたりの報告数は、第 35 週で 0.67(前週比-0.33)となっており、ピーク時からはやや減少傾向となりますが、茨城県、管内共に昨年度より高い推移となっていますので、引き続き注意が必要です。

### ◎新型コロナウイルス感染症(COVID-19)

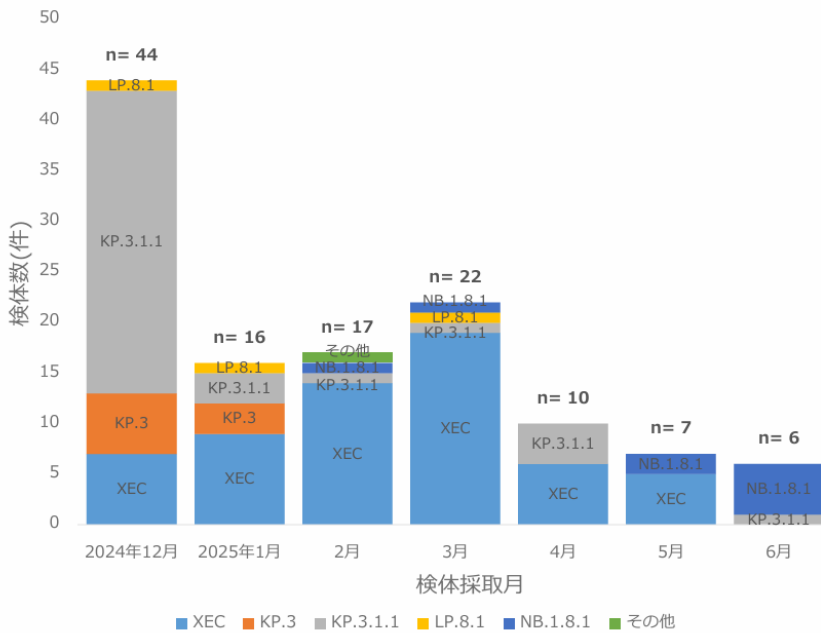
当所管内の定点あたりの報告数は、第 34週で 17.17(前週比+5.34)となっており、茨城県、管内共に高い推移となっています。茨城県では年齢区分別でみると、10 歳未満・10 代・60 代では前週から報告数が増加しています。10 歳未満では前週の 1.4 倍と特に大きく報告数が増加しています。

潮来保健所管内での 7 月 1 日～8 月 31 日新型コロナウイルス感染症の集団発生は計 4 件(高齢者福祉施設 1 件、障がい者福祉施設 2 件、児童福祉施設 1 件)となっています。今後の発生動向に注意が必要です。



出典：茨城県感染症情報センター

## 新型コロナウイルスゲノム解析結果の推移（検体採取月別・2024年12月～2025年6月）



Pango系統*	2024年12月	2025年1月	2月	3月	4月	5月	6月
XEC	7	9	14	19	6	5	
KP.3	6	3					
KP.3.1.1	30	3	1	1	4		1
LP.8.1	1	1		1			
NB.1.8.1			1	1		2	5
XFG							
VUM以外			1				
計	44	16	17	22	10	7	6

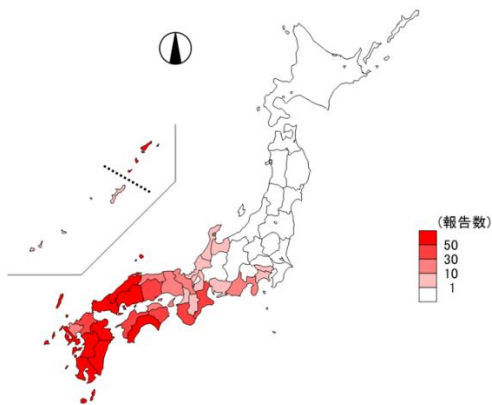
\*WHO ホームページ  
<https://www.who.int/activities/tracking-SARS-CoV-2-variants>

★別添「定点把握対象疾患報告数」も合わせてご確認ください。

### ◆◆ 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)

2013年に初めて国内でSFTS患者が確認されて以降、SFTS症例報告数は増加傾向にあり、近年では年間100例前後の報告となっています。SFTS症例の届出は西日本(九州、四国、中国、近畿地方)が中心となっていますが、徐々に届出地域及び推定感染地域が拡大しており、茨城県内では2025年8月に初めてSFTS症例の報告がありました。

『 SFTS届出症例の届出地域 (n=1071、2025年4月30日現在)



届出都道府県	報告数
東京都	2
神奈川県	1
富山県	1
石川県	2
福井県	3
静岡県	18
愛知県	5
三重県	30
滋賀県	1
京都府	14
大阪府	8
兵庫県	15
奈良県	1
和歌山県	39
鳥取県	10
島根県	58
岡山県	32
広島県	93
山口県	87
徳島県	42
香川県	28
愛媛県	48
高知県	82
福岡県	32
佐賀県	22
長崎県	87
熊本県	51
大分県	58
宮崎県	118
鹿児島県	82
沖縄県	1

出典：[感染症発生動向調査で届出られたSFTS症例の概要\(2025年4月30日更新\)](#) | [国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト](#)

### <病原体>

フェヌイウイルス科バンダウイルス属の重症熱性血小板減少症候群ウイルス(SFTSV: Severe Fever with Thrombocytopenia Syndrome Virus)による感染症です。

### <感染経路>

主に SFTS ウイルスを保有するマダニに刺されることにより感染します。地域により、SFTS ウイルスを媒介するマダニの種類は異なりますが、国内ではフタゲチマダニとキチマダニがヒトへの感染に関与しているとされています。

また、SFTS ウイルスに感染した動物や患者の血液や体液との接触により感染することもあります。茨城県内では、2025 年に伴侶動物(ペット)から SFTS ウイルスが検出されています。

### <症状>

潜伏期間は6～14日(通常7～10日)とされており、主な症状は、発熱や全身倦怠感、消化器症状(嘔気、嘔吐、腹痛、下痢、下血)です。重症化すると、意識障害などの神経症状や出血症状が出現し、死に至ることもあります。

### <予防方法>

- ・草むらなどマダニが多く生息する場所に立ち入る場合は、長袖・長ズボンを着用する等、肌の露出を少なくしましょう
- ・屋外活動の際は、マダニに対する忌避剤(虫よけ剤)を使用しましょう(現在は、ディート・イカリジンの2種類の有効成分を含む忌避剤が市販されています)
- ・屋外での活動後は、マダニに刺されていないか確認しましょう
- ・ペットとの過剰なふれあいは避け、ペットに触れた後は必ず手洗いをしましょう
- ・安易に野生動物に触らないようにしましょう
- ・屋外からペットが帰宅したら、ダニがついていないか確認しましょう
- ・ダニがペットの皮膚に食い込んでいる場合は、動物病院を受診し、適切な処置を受けましょう
- ・ペット用のダニ駆除剤もありますので、使用にあたっては獣医師にご相談ください
- ・ペットが体調不良の際には、速やかに動物病院を受診しましょう

### <マダニに刺された場合の対処法>

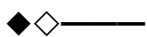
吸血中のマダニを見つけた場合は、自分で取ろうとせず、できるだけ医療機関で処置しましょう(無理に引き抜くことで、マダニの一部が皮膚内に残ってしまい化膿することがあります)

マダニに注意ダニヤン！！

[https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/mhlw\\_pettonityuui.pdf](https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/mhlw_pettonityuui.pdf)

重症熱性血小板減少症候群(SFTS)に関するQ&A

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou19/sfts\\_qa.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou19/sfts_qa.html)

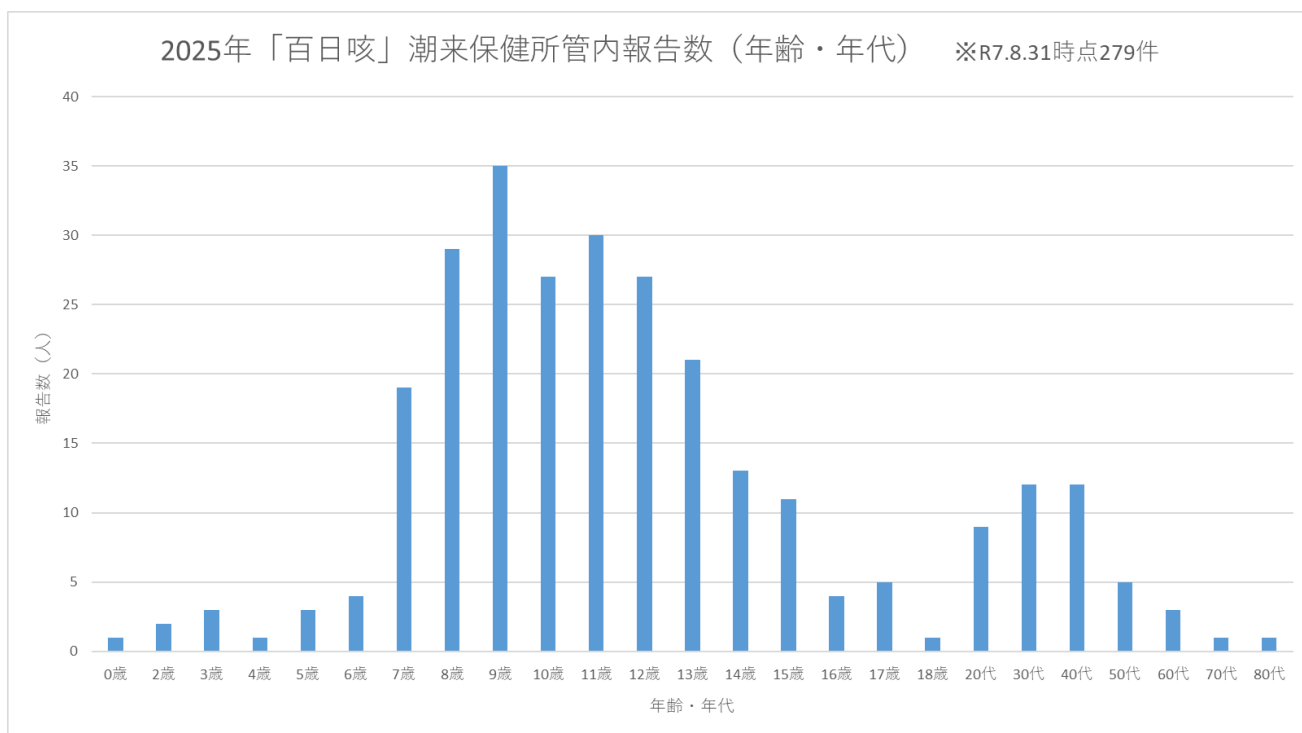
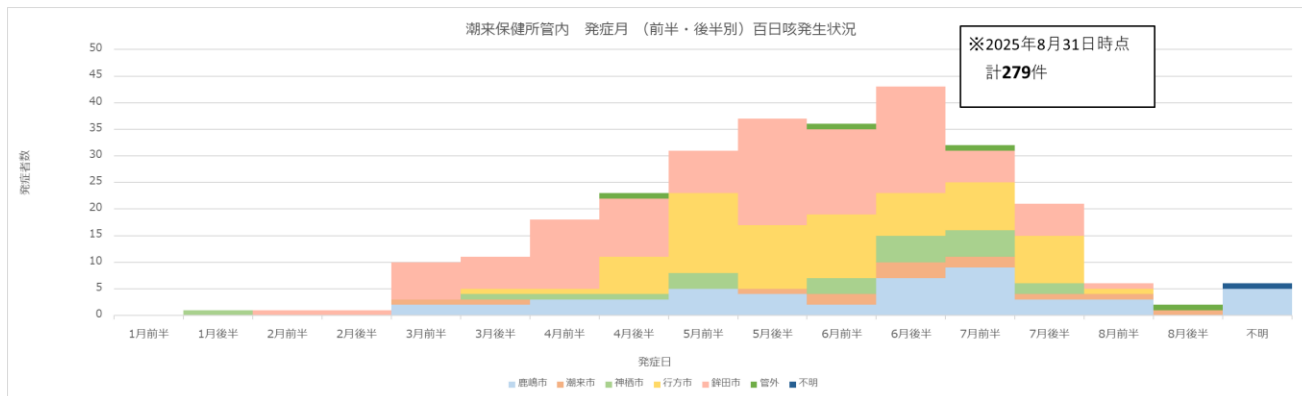


百日咳



県内における2025年第27週～31週の百日咳の報告は914件、第32週～35週は523件と減少傾向なもの

の、依然例年と比べ高い推移で経過しています。年齢別の発生状況を確認すると、小・中学生が大半を占めているものの、成人からの報告も増加してきています。今後の発生動向には引き続き注意が必要です。



百日咳 感染症法に基づく医師届出ガイドライン(第三版)(国立感染症研究所)：

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/pertussis-m/610-idsc/13224-pertussis-guideline-211229.html>

百日咳の報告数が増加しています(医療機関向けリーフレット)

[https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/kikaku/documents/pertussis\\_for\\_medical\\_institutions.pdf](https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/kikaku/documents/pertussis_for_medical_institutions.pdf)

【参考】詳細な感染症情報や最新の注意喚起については、下記をご参照ください。

・国立健康危機管理研究機構 感染症情報提供サイト

<https://id-info.jihs.go.jp/diseases/ha/pertussis/010/pertussis.html>

・茨城県感染症情報センターホームページ

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/kikaku/hyakunitiseki.html>

◆◇関係リンク◇◆

<茨城県感染症情報センター>

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

◆◇問い合わせ先◇◆

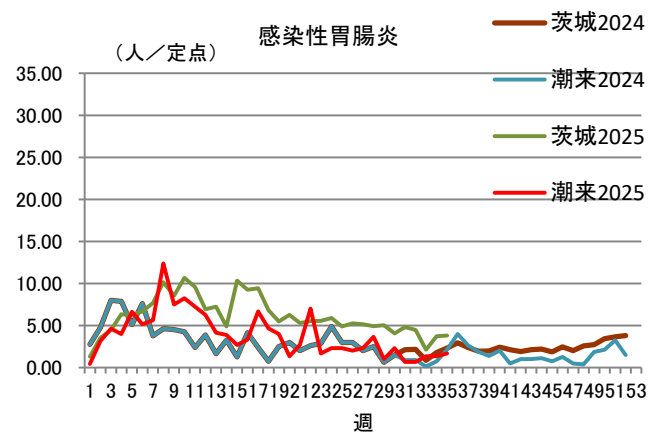
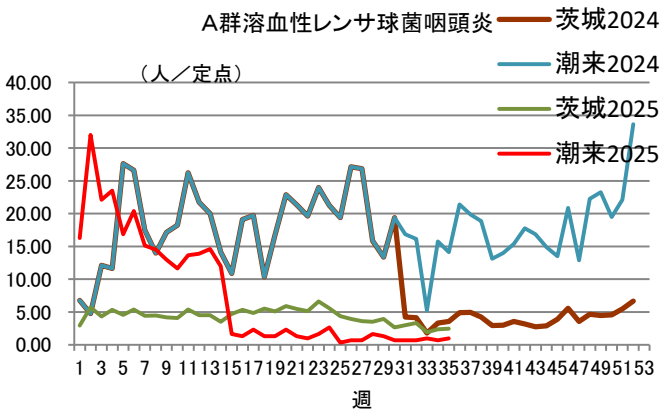
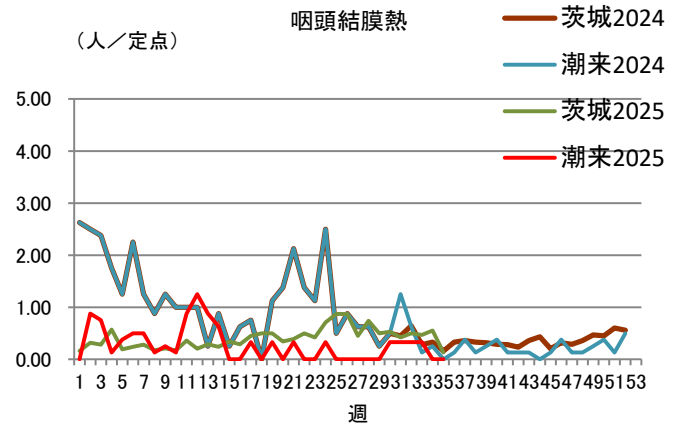
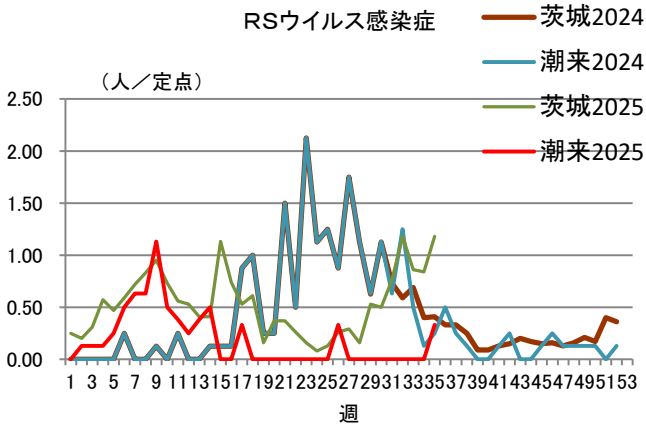
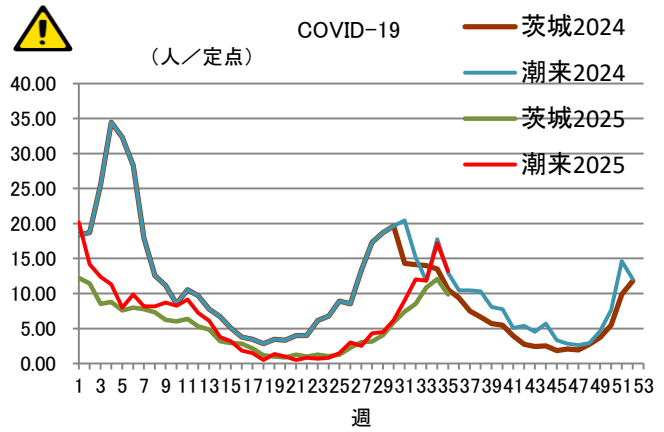
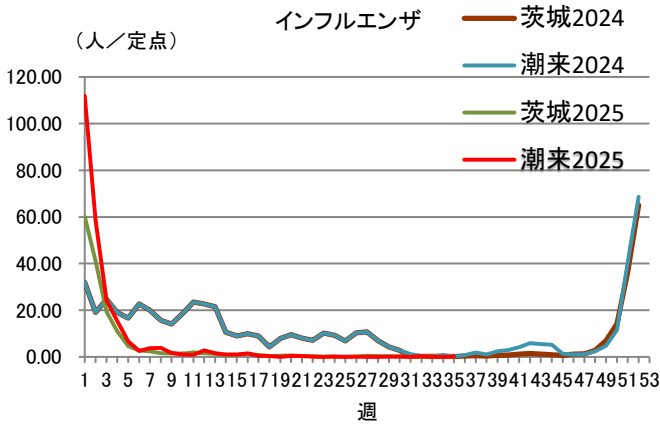
茨城県潮来保健所 保健指導課

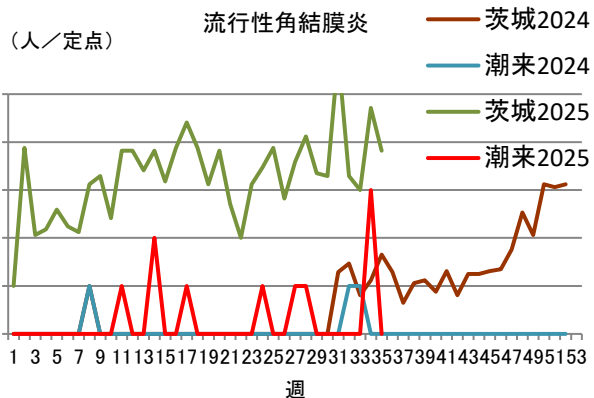
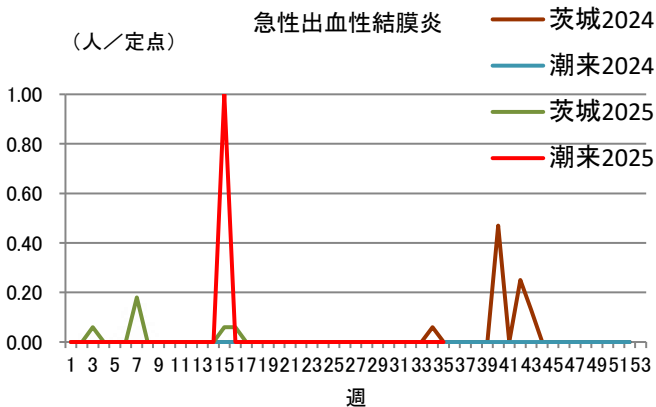
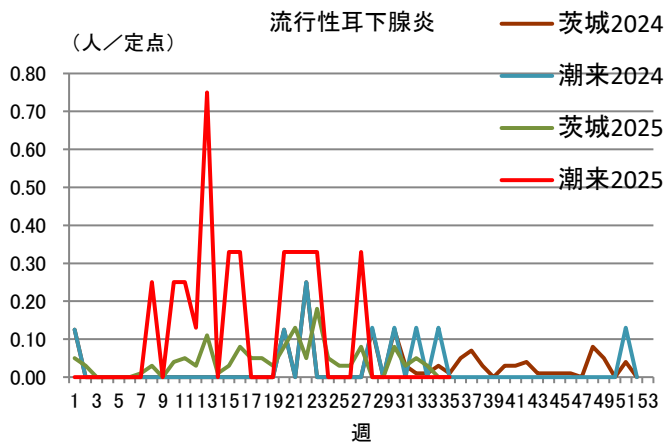
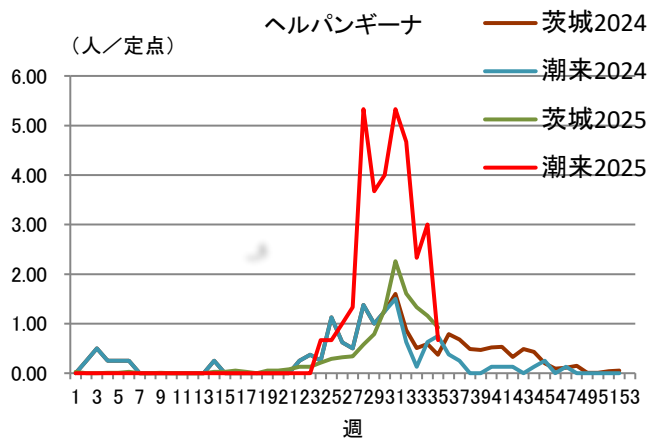
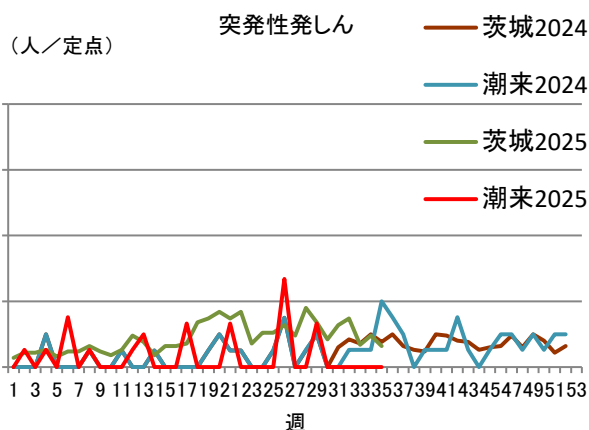
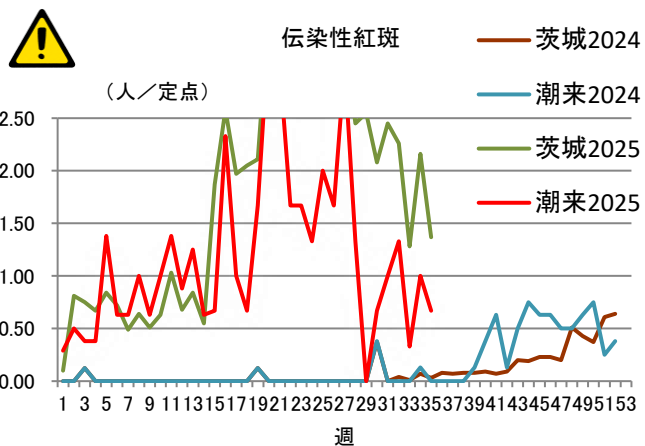
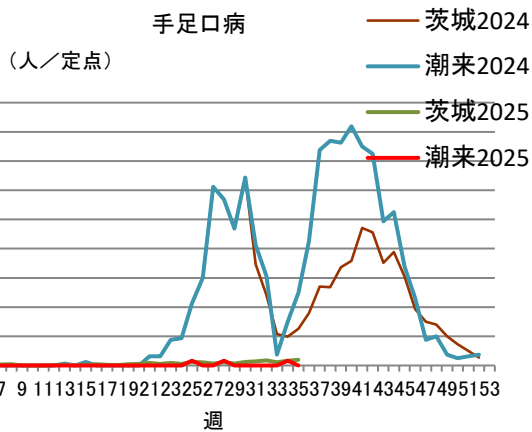
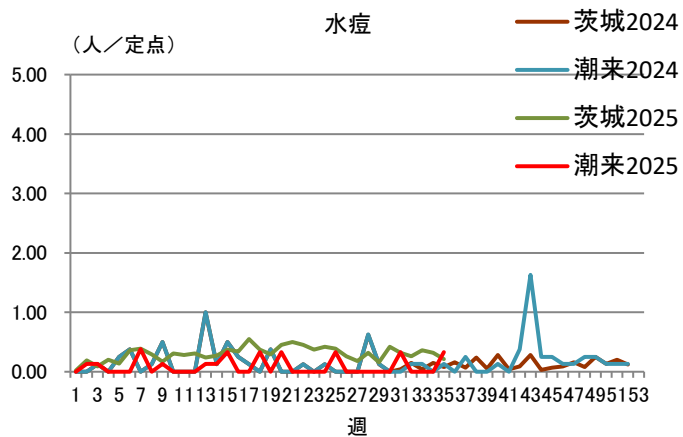
TEL:0299-66-2174

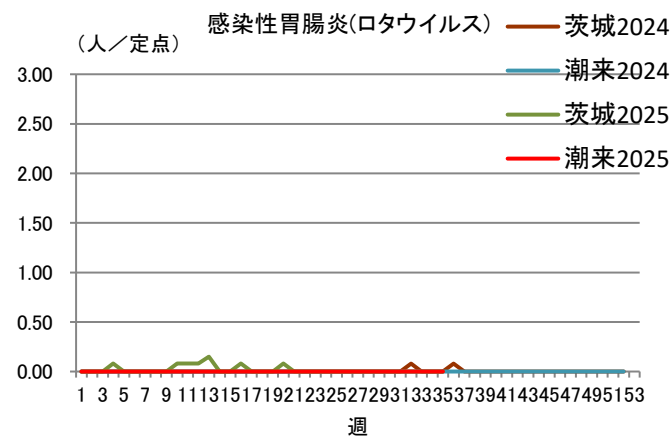
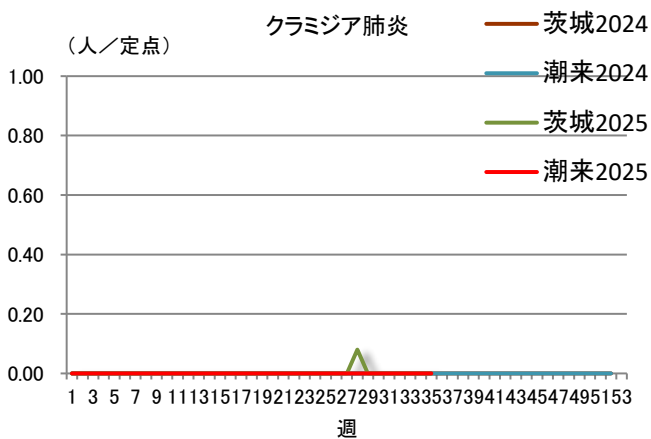
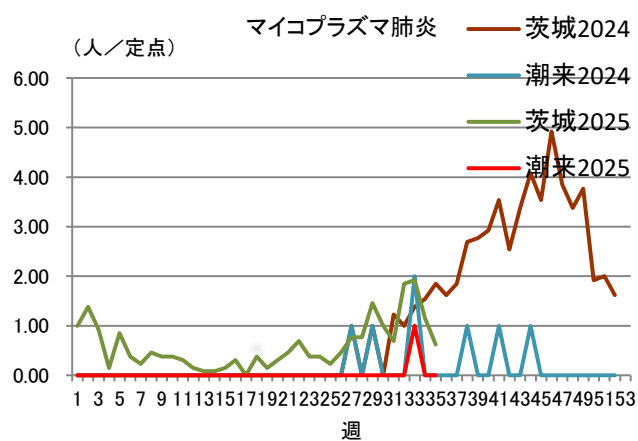
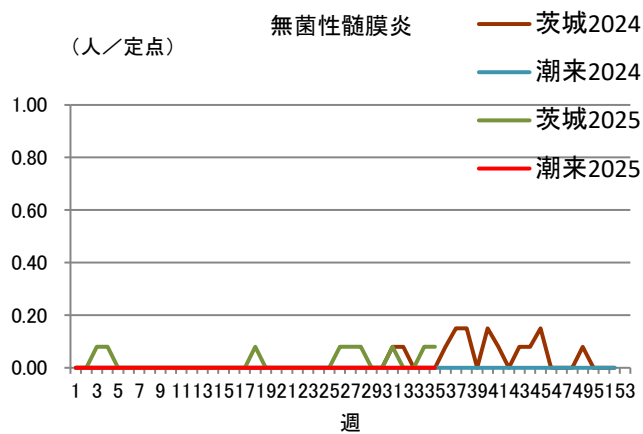
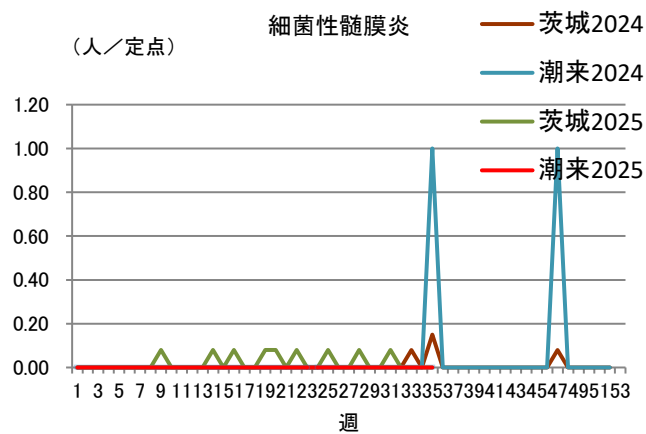
Mail:itaho05@pref.ibaraki.lg.jp

# 定点把握対象疾患報告数【週別発生状況】2024年・2025年

※急性呼吸器感染症 (ARI) サーベイランス開始に伴い定点医療機関の見直しを実施したため、2025年第1～14週と2025年第15週以降では、定点医療機関数が異なります。







# 性感染症報告数【月別発生状況】2024年・2025年

